

平成 25 年 6 月 19 日
九州電力株式会社

太陽光発電設備の系統連系に伴う計量器の手配について

平成 24 年 7 月の「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」(以下、「買取制度」といいます。)の導入に伴い、多くの太陽光の連系お申込みをいただいております。大容量の太陽光の連系(低圧 24kW 超過)についてもお申込みが急増しております。

大容量の太陽光連系に必要な計量器については、特殊な計量器であるため、「買取制度」の開始にあたり、計量器の確保に向けて準備をしておりましたが、予想を上回るお申込みがあり、調達に時間を要している状況です。

現在、製造メーカーに対しフル操業による生産の増量を依頼するとともに、更なる増産体制の検討を進めておりますが、一部の計量器においては、生産能力を超えるお申込みが発生しているため、調達に 3 ~ 4 か月程度を要しております。調達期間は、今後のお申込み状況等により変動することがあります。

1 日も早く、お客さまのお申込みに応じた系統連系工事が行えるよう、今後も計量器の確保に向けて全力で取り組んでまいります。

お申込みをいただきましたお客さまには大変ご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。

なお、系統連系工事につきましては、営業所において個別に調整させて頂いております。

以 上